



～太陽と海と緑～観光文化のまち～

もとぶ

2020年
3月

第42回もとぶ八重岳桜まつり



1月18日、第42回もとぶ八重岳桜まつりにおいて2020本部ミス桜が発表されました。
(左から具志堅^{もえこ}萌子さん、照屋^{わかば}若葉さん、比嘉さくらさん)

目次

本部高校が観光甲子園準グランプリ ほか	2
体験の翼 ほか	3
第18回もとぶ観光文化フェスタ ほか	4
情報ひろば	5～7
第42回もとぶ八重岳桜まつり	8

私たちの町

令和2年1月31日現在

世帯数	6,380 世帯 (-8)
人口	13,168 人 (-23)
男	6,707 人 (-7)
女	6,461 人 (-16)
	() 前月比



3月は
国民健康保険証の
切り替え期間です
詳しくは5ページへ



3月は伊豆味のクメノサクラが見頃だよ！

もとぶの魅力の世界に発信!

本部高校が観光甲子園で 準グランプリ!



準グランプリを獲得した本部高校の生徒たち

高校生が外国人観光客に動画で地元
の魅力を売り込む「全国高等学校グロ
バル観光コンテスト2019（観光甲子
園）」において、1月25日の決勝大会に
進出した本部高校が初出場で見事準グ
ランプリを獲得しました。

本部高校からは2チームがエントリー
し、「もとぶBlue」と題して藍染め
やかツオ漁、海やアジサイなど町独自の
文化・風景を紹介した2年生の渡名喜
舞さん、玉城汐瑛さん、古堅芽彩さん、
饒波七星さん、仲田結愛さんのチーム
が準グランプリに選ばれました。

リーダーの渡名喜さんは「ブルーを
テーマとしていたので、青が映えるよう
意識して動画を制作した。動画に詰め

込んだ内容全てが自分にとって初めて見
るもので、町のことを色々知ること
が出来た」と作品制作を振り返り「地
域の方から応援があり嬉しい反面プレッ
シャーもあったが、決勝まで行けなかつ
たもう一つのチームの分まで頑張ろうと
思い本番に臨んだ。受賞した時は今まで
の努力が実ったという気持ちで嬉しさが
込み上げてきた」と受賞の喜びを語り
ました。

制作を指導した屋成祥子教諭は「動
画を完成させるために厳しく指導した
時もあったが、最後までついてきてくれ
た。動画制作は生徒たちにとって大き
な財産となると思う」と話しました。

本部町児童生徒表彰式

2月6日、第2回本部町児童生徒表
彰式（主催・町人間力向上推進委員会）
が行われ、町内小中高校の児童生徒35人
が表彰されました。同表彰は、人間性（思
いやり、正義感など）、学び（知識、思
考力など）、自立心（夢をもつ、やり抜
く力など）の3項目で活躍している児童
生徒を対象としており、表彰することで
それぞれの項目の大切さを認識してもら
い、さらに成長を促すことを目的として
います。



受賞した児童生徒の皆さん

心豊かなまちの話題

本部町の農業を元気にする

ネットワークの会会長

知念一義さん



町の農業に熱い思いを寄せる
知念さん

あっと



もとぶ

今年、町内22の農業団体で組織さ
れる本部町の農業を元気にするネット
ワークの会会長に就任した知念一義さ
ん。同会は、町内美化作業、子ども
達の農業体験、農家同士の意見交換
会、青年農業者の育成など幅広く活
動しており「本部町は二次産業無くし
ては発展しない。副会長をはじめ会員
らと力を合わせて農業の発展を目指したい」と
意気込みを語りました。

知念さんは農家となつて48年の大ベテラン
で、普段は字野原でキク類を中心に農業を営
んでおり、青年農業者への指導を行うことも
あります。「怠けないでコツコツと頑張ってい
けば、努力の分の成果が出るところが農業の
魅力だ」と語り、「青年農業者は元気があ
る。6次産業など、いろいろなことにチャレンジ
して町を担う人材に育ってほしい」と期待を寄
せました。



昭和62年に本部町で、平成元年に南富良野町で開催された国民体育大会カヌー競技をきっかけに両町の交流が始まったんだよ。

令和元年度南富良野町・本部町親善交流事業

第29回冬の北海道(南富良野町)

体験の翼



チューブぞりで遊ぶ子ども達



銀色の景色を背景に記念撮影



南富良野の児童たちと交流会

本部町親善交流団21人(児童16人、引率者5人)が1月27日～1月31日にかけて、「友好の町」である南富良野町において冬の北海道を体験しました。今年で29回目を迎える本事業は、本部町の次世代を担う児童の健全育成を目的に実施しており、これまでに本部町から400人余りの児童生徒が参加し、気候や文化など多くの面で異なる両町の交流を深めてきました。

校との交流学习やスキー体験、ワカサギ釣り体験、カーリング体験、ポテトチップス工場見学、ホームステイなど雪国の生活や文化を肌で感じてきました。またカーリング体験では元オリンピック選手(南富良野町出身)に直接ご指導をいただき貴重な体験となりました。

今年の6月末には、南富良野町の交流団が沖繩の夏を体験するため本町を訪れる予定です。町民の皆様のアたたかい歓迎をよろしくお願ひします。

歌菜里蛙友の会が子ども

子育てゆいまーる基金へ寄附

2月10日、もとぶ歌菜里蛙友の会(石川裕次郎会長)が町の子ども・子育てゆいまーる基金へ68万円の寄附を行いました。これは、2月1日に本部町会館で開催した「もとぶ歌菜里蛙友の会結成5周年記念チャリティー歌謡ショー」の収益によるもので、石川会長は「町民の皆さんから多くの応援をいただき大変感謝している。今回の取り組みは、町民がこの基金を知る機会にもなったと思う。町の子どもたちのために役立ててほしい」と話しました。今回の寄附に平良町長は「日頃からの町を元気づける活動に感謝している。人間の方が町民へ呼びかけ、未来を担う子どもたちの人材づくりに寄与することはとても画期的で、うれしく思う」とお礼を述べました。



寄附を行ったもとぶ歌菜里蛙友の会の皆さん

世界に広がるムトウフンチュウの輪

南米子弟研修生修了証授与式



半年間練習した三線を披露する山川さん(左)と上江洲さん(右)

本町では、南米に渡った町出身者の子弟を研修生として受け入れ、人材育成や南米諸国との友好親善を図る事業を平成7年から行っています。令和元年度はペルーから、上江洲オオシロアナクリステイナさんと山川ヤマシロハビエルさんが沖繩を訪れました。2人は昨年の9月から、名桜大学の日本語講座や饒平名知政民謡研究所の三線教室を中心に研修を受け、町内各種行事・イベントに参加して沖繩の伝統、文化を学びました。

2月17日、2人の研修修了証授与式が町産業支援センターで行われ、親戚や友人、関係者など約50人が参加しました。上江洲さんは「研修で学んだ知識や文化をペルーに伝達し、自分の子孫たちが、沖繩の文化を受け継いでいけるようにしたい」と、山川さんは「沖繩の人々が『いちやりばちよーで』の心で迎え入れてくれた。人生で最高の経験の一つとなった」と研修を振り返ったの感想を述べました。



3月1日～7日は春の全国火災予防運動期間だよ。火災が発生しやすい季節なので火の取り扱いに注意しよう！

**わが町に新しい風を起そう！
第8回本部町農業者新春の集い**

1月17日、農業者同士の連携を深め、連携を強化し、町の産業発展に活かしていこうと第8回本部町農業者新春の集い（主催・本部町の農業を元気にするネットワークの会）が本部町会館で開催され、農家や町関係者など約200人が参加しました。

今年新たに会長に就任した知念一義さんは「町内では多種多品目の果樹、野菜や花卉、畜産業が展開されている。共に手を携え農業を元気にしていこう」とあいさつしました。

平良町長は「令和は農業を引き継ぐにあたり重要な時代。後継者の育成や農水産物の消費拡大を図るため、関係機関で連携し農業を発展させましょう」と激励しました。



町の農業発展を祈願し、カーリー！

もとぶの文化を肌で感じる 第18回もとぶ観光文化フェスタ

1月26日、もとぶ観光文化フェスタ（主催・同実行委員会）が宇浦崎の多目的イベント広場で開催されました。比嘉あゆみ琉舞研究所の「四つ竹」で幕開けし、ピージャーオーラサイや闘牛、太鼓演舞が行われました。会場には県内外から多数の来場があり、闘牛の迫力ある試合に驚きの声があがるなど大盛況となり、興奮冷めやらぬまま幕を閉じました。

もとぶ観光文化フェスタは来年度以降も開催する予定です。もとぶ独自の文化を肌で体験できるので、是非ご来場ください。



白熱する闘牛の試合

ハーソー公園でリュウキュウベンケイソウが見頃を迎えました！

「幸福を告げる」が花言葉のリュウキュウベンケイソウが、1月中旬から2月にかけて字具志堅のハーソー公園で見頃を迎え、花見客で賑わいました。

リュウキュウベンケイソウは黄色の花が特徴の県内に自生するベンケイ科の固有種で「ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種」（絶滅危惧ⅠA類）とされています。同公園では、種の保全のため植栽を行っており、今年は約3万本のリュウキュウベンケイソウが園内を彩りました。



開花したリュウキュウベンケイソウ

公民館講座
「やってみようよ！韓国語」開講

1月30日から2月28日までの期間、中央公民館講座「やってみようよ！韓国語」（主催・町教育委員会）が開催されました。講座には20人の受講生が参加し、簡単な挨拶や日常会話、ハンゲル語の読み方や発音の仕方などについて学びました。

受講生の年齢は幅広く、韓国の映画や音楽、コスメなどの話題で盛り上がりながら、和やかな雰囲気で開催が行われました。



講座の様子



草刈・清掃作業の様子

満名川沿いの草刈清掃を 実施しました

今年度も、字並里の連立橋から本部小学校までの満名川沿い約1.6kmの草刈清掃を実施しました。これは、満名川にて取水をしている沖縄県企業局の令和元年度水源環境保全活動支援事業による補助を受け、町が実施したものです。この活動により、良好な水環境の保全ができました。

ヴァンラーレ八戸 本部町キャンプで始動！

青森県のサッカークラブ、ヴァンラーレ八戸（J3所属）が2月1日から11日までの期間、町運動公園を中心にキャンプを実施しました。同クラブの町内でのキャンプは今回で3年目となり、キャンプ期間中には、町内ジュニアサッカーチーム（本部JFC）の子ども達を対象としたサッカー教室も行われました。また、3月末には八戸のジュニアチームの子ども達が本部町を訪れサッカー交流が行われる予定となっています。



歓迎セレモニーを行った町関係者とヴァンラーレ八戸の皆さん



バスを利用しよう！インターネットサイト「バスなび沖縄」では経路や時刻、運行状況などが確認できるよ。

令和2年度 国民健康保険証更新のお知らせ

重要 保険税を納期限内に完納している方 →郵便で交付

新しい保険証は3月中旬から下旬にかけて簡易書留郵便で、世帯主宛に世帯加入者全員の方の保険証を郵送いたします。なお、転送は行いません。

※ 保険証を受け取ったら記載内容を確認してください。
※ 同封の「お知らせ」及び「パンフレット」をお読みください。

- ・簡易書留郵便では、配達時に郵便物のあて名本人又はご家族の押印、もしくは署名が必要となります。
- ・配達時にご不在の場合は、郵便受けに「郵便物等お預かりのお知らせ」が入りますので、そこに記載のある郵便局にご連絡ください。
- ・郵便局で一定期間保管された後、役場に返還されます。その場合は、本部町役場健康づくり推進課の窓口でお渡しますので、現在お持ちの保険証をご持参のうえお越しください。

重要 保険税が未納の方 →役場窓口で交付

保険税に未納がある世帯（令和2年3月3日時点）は窓口での保険証の更新が必要です。「保険証の更新について」を郵送しますので、その通知が届いてから窓口で手続きをしてください。

【切り替え期間】 令和2年3月16日（月）～3月31日（火）
（土日・祝日除く）

【場所】 本部町役場健康づくり推進課国保班（庁舎1階奥）
【時間】 午前8時30分～午後5時15分
（正午～午後1時のお昼休みは除く）

【持参するもの】 ①現在お持ちの国民健康保険証もしくは免許証
②3月3日以降に納めた国保税の領収書
（忘れると証更新ができません）
③保険証更新のお知らせ通知

★未納がある世帯は納付状況や納付計画等を考慮した上で【短期被保険者証】または【被保険者資格証明書】を交付します。

3月下旬になっても更新についての連絡がない場合は、健康づくり推進課までご連絡ください。 お問い合わせ 健康づくり推進課 TEL.47-2701

本部町認知症高齢者等SOSネットワークのご案内

本部町
認知症高齢者等
SOSネットワーク
のしくみ



検索
依頼

役場:0980-43-0565 ①登録者のお名前
本部署:0980-47-4110 ②性別、年齢など
③出かけた時の状況など

SOSネットワーク窓口

役場・警察（夜間、休日）

通常業務の範囲内で、
周囲に意識を向け、
情報提供を依頼します。

注視依頼

協力事業所

社会福祉協議会、医療機関
介護施設、地域見守り隊
（公共交通機関・金融機関）など

認知症により徘徊のおそれのある方に対して、行方不明時の捜索や普段の見守り等を地域で協力し合い、ご本人とご家族を支援するのが「本部町認知症高齢者等SOSネットワーク」です。

本部町役場、警察署、社協、地域の協力機関（医療機関や介護施設等）、地域見守り隊等で構成されます。

認知症になっても住みなれた地域で安心して暮らし続けるため、大切な命と安全を守るためのしくみです。

ご利用には事前登録が必要です。事前登録に関するお問合せは右記までご連絡ください。

お問い合わせ 地域包括支援センター（福祉課内） TEL.43-0565

令和2年度 本部町今帰仁村清掃施設組合 会計年度任用職員募集

【募集人員】 1名（事務補助員）
【月額報酬】 131,961円（期末手当有）
【勤務時間】 午前9時～午後5時・月曜日～金曜日（週35時間）
※年末の29日～31日出勤有

お問い合わせ 本部町今帰仁村清掃施設組合
（本部町字北里182番地） TEL.48-3171

世界自閉症啓発デー・ 発達障害啓発週間 in 北部

毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」

パネル展、子どもたちのチアダンス、大道芸人パフォーマンス、フェイスペイントなど楽しいイベントで自閉症・発達障害について学んでみよう！

【日時】 令和2年3月22日（日）午後2時～午後4時

【場所】 イオン名護店



令和2年度 会計年度任用職員登録者募集

本部町では会計年度任用職員を募集しています。

【職種・給与等】

職種	給与・報酬月額	手当	免許・資格等
保育士	182,200円	通勤手当、 期末手当の 支給有	保育士資格
事務補助	131,961円		基本的な事務対応が可能な方
作業員	131,961円		軽作業が可能な方
保健師・看護師	200,154円		保健師免許・看護師免許
社会福祉士	200,154円		社会福祉士資格
管理栄養士	190,472円		管理栄養士免許

【応募方法】

以下の必要書類を本部町役場総務課に提出してください。

- ①市販の履歴書（写真貼付）
- ②免許等の必要な職種にあっては免許証または資格証の写し

お問い合わせ 総務課 TEL.47-2101



【町県民税・軽自動車税・固定資産税・国民健康保険税】の納付は便利な口座振替がおすすめです。

運動生活スタート応援キャンペーン! ～自分らしい生活を送るために 「からだにいいこと」始めませんか?～

もとぶ元気村ウェルネスセンター運動プログラムの参加費用の一部を助成します。水中運動からフィットネス教室まで自分に合ったプログラムを相談でき、インストラクターによる直接指導で安全・安心に運動が行えます。この機会にぜひ運動を始めてみませんか?

【対象者】本部町在住で65歳以上の方

【募集人数】先着40名

【助成対象期間】令和2年4月1日(水)～令和3年2月28日(日)

【申請受付期間】令和2年4月1日(水)～令和2年6月30日(火)

申し込み・お問い合わせ 地域包括支援センター(福祉課内) TEL.43-0565

家畜の定期報告について

以下の家畜を飼養している方は、法律により毎年2月1日現在の家畜の頭羽数及び衛生管理状況を報告することが義務づけられています。(1頭から報告が必要)

【報告が必要な家畜】牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚、いのしし、鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥

【提出期限】令和2年4月10日(金)

【提出書類】定期報告書(基本情報と飼養衛生管理の遵守状況)
※小規模農場においては、定期報告書(基本情報)のみの提出

【提出先】家畜の所在する場所の市町村または北部家畜保健衛生所

お問い合わせ 沖縄県北部家畜保健衛生所
〒905-0012 名護市名護4606-4
TEL.52-2939 FAX.53-3311

平成31年度 町税・国保税の 納め忘れはありませんか?

※納付期限を過ぎると、督促状が発送され、納付日までに応じて延滞金が加算されます。滞納が続く場合は、法律に基づき滞納処分(差押等)をする場合があります。

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
固定資産税		○ 1期		○ 2期					○ 3期		○ 4期	
町県民税			○ 1期	○ 2期		○ 3期		○ 4期		○ 5期		
軽自動車税		○										
国保税			○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期		
後期高齢			○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	○ 9期	

3月の夜間納税相談日 **令和2年3月25日(水)** 午後5時30分～7時30分

※毎月25日実施(25日が休日であれば翌平日)※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。

相談できる税/固定資産税・町県民税・軽自動車税・国保税・後期高齢者医療保険料

お問い合わせ 健康づくり推進課 TEL.47-2701、住民課 TEL.47-5629

高齢者向けリハビリ教室 補助員 募集

4月より開催する「高齢者向けリハビリ教室」の補助員を募集します!

事前に補助員養成講座を開催しますので、高齢者の健康づくりや介護予防活動に興味がある方は、ぜひご参加ください。受講料は無料です!

【日時】令和2年4月23日(木) 午前9時30分～午後3時30分

【場所】本部町役場 1階 会議室

【対象】20歳以上で高齢者の健康づくりにご協力いただける方

【募集期間】令和2年3月23日(月)～4月17日(金)

お問い合わせ 地域包括支援センター(福祉課内) TEL.43-0565



不法投棄は重大な犯罪です!

不法投棄をした者は、**5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金**、またはその両方が科せられます。不法投棄を見つけたら、健康づくり推進課または警察署へ通報してください。

■土地の所有者には管理責任があります

土地の所有者(管理者)は、自分の土地に不法投棄をされたときは、捨てた者が不明な場合、**その廃棄物を自ら処理しなければなりません**。日頃から清潔に保つようにし、みだりに人が立ち入れないように囲いや防犯灯を設置するなどして、土地の管理に努めてください。

■町での不法投棄防止対策について

町では不法投棄を未然に防止するために、次のような活動をしています。

- 不法投棄警告看板設置
- 町職員によるパトロール
- 広報誌などによる啓発活動

お問い合わせ 健康づくり推進課 TEL.47-5602

令和2年度 行政相談開催日

毎月第3水曜日、役場町民ロビーにて、行政相談所を開設いたします。役場の仕事へのご意見、ご要望をお受けして、その解決を促進するとともに、皆さんの声を行政に役立てるものです。相談は、総務大臣から委嘱された行政相談委員の根路銘国貞が応じます。相談は無料・秘密厳守です。

【場所】本部町役場 1階町民ロビー

月	日	曜日	時間
4	15	水	午後2時～4時
5	20	水	午前10時～午後3時
6	17		
7	15	水	午後2時～4時
8	19		
9	16		

月	日	曜日	時間
10	21	水	午前10時～午後3時
11	18		
12	16		
1	20	水	午後2時～4時
2	17		
3	17		

お問い合わせ 総務課 TEL.47-2101



納付書の納付期限が平成表記になっている場合がありますが、新年号(令和)で読み替えてくださるようお願いいたします。

ご寄付 ありがとうございます。 本部町ちゅらまちづくり応援基金

令和元年12月16日～令和2年1月15日分

件数1,562件 …… 総額61,265,000円

●詳細は町ホームページに随時更新予定です。

本部町への応援メッセージ

寄付していただいた方々から町への応援メッセージが多数寄せられていますので、一部を紹介させていただきます。

- 沖縄大好きで毎年訪問させていただけます。本部町の人々も親切で、これからは観光振興や地元産品のアピールに役立ててください。
- 毎年応援させていただいています。最北端の地から、最南端の地へ。ともに力を合わせていきましょう!
- 毎年沖縄には2回滞在しています。これからは魅力ある町作りを宜しくお願い致します。本部牛も美味しかったです。

3・4月の町内行事・イベント情報

日程	行事・イベント	場所
1日	本部高校卒業式	
7日	全中学校・伊豆味小・水納小学校卒業式	
8日	本部町駅伝競走大会	町運動公園
13～15日	リサイクルシェア	町立博物館
18日	上本部小・本部小・崎本部小・瀬底小学校卒業式	
	おはなし会	町立図書館
21日	崎本部小学校閉校式典・懇親会	崎本部小学校体育館
4月 7日	本部中・本部高校入学式	
8日	全小学校・上本部学園・伊豆味中学校入学式	

●町内イベントは町ホームページのイベントカレンダーでも確認できます。

沖縄県町村交通災害共済組合への加入申込について

交通災害共済とは、交通事故の被災者の窮状を救い、経済的損失を軽減するため、加入者1人1人が相互扶助協力の精神に基づき、見舞金を支給する事業です。

【加入要件】本部町に住民登録、外国人登録がある方
※学生のため一時的に転出している場合でも加入できます。

【共済掛金】年間1人 500円

【共済期間】令和2年4月1日～令和3年3月31日

但し、中途加入は加入日の翌日から

【申込受付窓口】各行政区事務所(令和2年2月3日～令和2年3月31日)
本部町役場総務課(随時受付)

お問い合わせ 総務課 TEL.47-2101

軽自動車の登録について

軽自動車税は毎年4月1日現在、車両の所有者または使用者に対して課税されます。使用していない車両の廃車手続き等は3月31日までにお願いします。

※4月2日以降(年度の途中)に譲渡・廃車手続きされた場合は、お手元に車両がなくてもその年度分の全額を納めていただくことになります。



お問い合わせ 住民課 TEL.47-2417

国勢調査 調査員募集のお知らせ

本部町では国勢調査員として調査業務に理解と熱意を持って携わっていただける、原則20歳以上の方を募集しています。国勢調査員の身分は、総務大臣に任命される非常勤の国家公務員です。業務期間は令和2年8月下旬から10月の予定です。

【調査員の仕事内容】

- ①調査員説明会への参加
- ②担当地域の確認
- ③調査についての説明と調査書類の配布
- ④調査票の回収
- ⑤調査票の整理と提出

【報酬】

- 1調査区担当(約60世帯)4万円程度
- 2調査区担当(約100世帯)7万円程度

※興味のある方は、お早めに下記の連絡先までご連絡ください。

お問い合わせ 企画商工観光課 TEL.47-2702



水道料金等のお知らせ

①水道利用者の利便性向上のため、令和元年10月から水道料金の口座振替日等が、下記のとおり変更となっております。

	口座振替日	口座振替ができなかった場合
令和元年10月から	毎月15日(※)	月末に再度、口座振替(※)

※口座振替日が休日の場合は、翌営業日になります。また、納期限日を過ぎたものは口座振替できません。

②水道の用途に変更がある場合、又は現在、実際の用途と異なっている場合は、役場にて手続きを行う必要があります。必ずお手続きくださいますようお願い致します。なお、現在の用途は「上下水道使用量のお知らせ」で確認できます。

- 【主な用途】○家事のみを行う場合 「家事用」
○仕事、又は、仕事・家事の両方を行う場合 「営業用」

お問い合わせ 上下水道課 TEL.47-3044



鏡開き



いちばん桜歩け歩け大会



ひとあし、お咲きに。

第42回もとぶ八重岳

桜まつり

約7千本の桜が、訪れる人を魅了するもとぶ八重岳桜まつり（主催・同まつり実行委員会）が1月18日から2月2日の日程で開催されました。ピンク色の桜が八重岳一帯を彩り、県内外から訪れた多くの来場者に春の訪れを告げていました。オープニングであいさつを行った平良町長は「八重岳の桜は先人が残した財産であり、町民・県民の宝だ。県の観光客1200万人の目標にも寄与すると思う」と述べました。

18、19日には、いちばん桜歩け歩け大会、本部小学校音楽部と本部中学校吹奏楽部による演奏、本部高等学校活性化部発表会、MOTOBUっ子ショー、渡久地区旗頭演舞、上地流空手演武、石くびり大会などが行われたほか、町内の芸能団体によるスペシャルコラボ「MOTOBUエンタメ武・桜の宴」も披露されました。まつり期間中、約14万5千人の来場があり、桜並木の散策や写真撮影などを楽しんでいました。



本部高等学校活性化部発表会



MOTOBUエンタメ武・桜の宴



石くびり大会



MOTOBUっ子ショー



渡久地区旗頭

ご協賛いただき
ありがとうございます
大盛況に終わりました第42回もとぶ八重岳
桜まつりへ町内外から多数のご協賛をいた
だき誠にありがとうございました。